

拓和 新技術開発センター 品質方針について

新技術開発センターでは、「社会情勢に左右されない」会社になるべく、『基本運営方針』と『基本行動原則』を掲げ、実行に努めてきたところだが、更に「自分たちのもの」にするため、すべての従業員が連帯意識を強める必要がある。

【基本運営方針】

1. 品質の維持・向上
2. 生産力の強化
3. 開発力の強化
4. 原価低減
5. BCP(事業継続計画)の確立

【基本行動原則】

1. 自ら行動する
2. 5Sの徹底

拓和は、『世界に無いものを創り、世界で製品を売り、世界で勝負する』というビジョンを掲げる企業である。このビジョンの下、すべての従業員が心を揃え、会社を成長させ続ける生産拠点となるためには、ただ漫然と言われたモノを作っていれば良いという訳にはいかない。そこには従業員が心を揃えるための「理念」がなくてはならない。

すなわち、新技術開発センターは、世にお手本などない、前例の無い生産拠点にならなくてはならない。世の中に無い唯一無二の生産拠点にならなくては会社の未来はない。

我々新技術開発センターは、「拓和の生産拠点のあるべき姿」を次のように考える。

【新技術開発センターの理念】

持続的に成長する生産拠点となる

自分の頭で考え、自ら行動する工場、自ら提案・改善し、発信する工場、それこそが、我々が目指す『持続的に成長する生産拠点』である。

我々は5つの『基本運営方針』を、『基本行動原則』に則り、日々実行することで、『品質方針』を守り、目指す『理念』を実現することをここに宣言する。

【全社品質方針】

「故障のない商品を作る」を基本とし、顧客主導、技術先導で安定的な商品、サービスを提供します。

【新技術開発センター品質方針】

全工程チェック体制を設け、検品強化を行い、クレームゼロを目指します。

2017年6月1日

株式会社 拓和
代表取締役社長

奥田満紀子